

関白宣言から一旦現場復帰へ

この2ヶ月余り勉強に全力疾走させていただきました。司法試験予備試験のために万難を排して取り組むことができました。ただここに来て気力体力の限界 老眼も進み小休止に入りました。1日5時間から10時間の勉強はすると自身に言い聞かせてきました。おかげさまで予習復習 オンタイムでの講義視聴 問題集 論文提出 課題はこなせておりましたがこれ以上 周囲に迷惑をかけて突っ走ることの意義を見直しマイペースでの勉強 空き時間 隙間時間 夜時間を利用して無理なくやり込んでいく方針に切り替えました。この2カ月間テレビはもちろん新聞 雑誌を読むこともなく没頭してましたがこれもよくないと判断しました。朝のお勤めも不眠症から休みがちになりました。そこでこれまでの日常生活に一旦戻して仕切り直しです。梵鐘 読経 坐禅 掃除 から始まり宗教ラジオと経済テレビ番組を視聴しながらの運動・トレーニングも元に戻すことにしました。これにより体調は回復しました。封印していた哲学書や宗教新聞 経済誌の一読も少しはしながら法律の勉強を続けていきたいと思えます。この3ヶ月間で法曹界のこと受験指導のノウハウ 勉強の仕方はかなり把握できました。数多の動画サイトを視聴することができました。下地は作れたかと思えます。これからじっくりとコツコツと焦らずに取り組んでいくつもりです。諦めるつもりはまったくありません。しかしながら現在 当院では本堂の改修を進めております。墓地墓石も連日 売れて活況を呈しております。熊谷霊園見性院墓地の完売も見えてきました。本堂葬儀も毎週あります。お盆供養も去年を上回るお申し込みが殺到しております。このような中で勉強に没頭することは現段階はとても難しく一旦現場復帰をします。葬儀 法事の

お勤めもこれまで同様にさせていただきます。おかげさまで言いたいことを言
いやりたいようにさせていただきました。自ら思うようなお寺にすることがで
きました。おそらくこれが理想のかたちであると自負しております。私ほど真
面目に懸命にやってきた人はそうそういないと思います。常に高みを目指して
重い負荷をかけ続けています。その方が有意義にして充実した人生です。それ
が何故 檀信徒や宗門は理解ができなかったのでしょうか。不思議です。反対
運動を繰り広げて来られた人たちに今の心境を聞いてみたいものです。とどの
つまり檀信徒とはどれだけの物心両面 言ってしまえば経済的支援ができるか
だけであってそれ以上でもそれ以下でもありません。宗派と所属寺院もしかり
です。干渉し合う関係でもありません。それぞれが独立しているんですから。
今のお寺は家業と化しておりまさに自営業そのものです。当院のように完全に
自立した組織であればなおさらです。憲法では表現の自由はおろか精神的経済
的自由権を高らかに保障しております。法律を学べば学ぶほどこの世界の異様
さを感じます。これではいずれは取り残されていくはずです。私自身はこれで
脱皮できたので次の新たなる目標に向けて歩み出しております。コロナ禍が収
束しても寺院社会が復活してくることは考えられません。よほどの改革をすれ
ば別ですが。それもまったく期待はできません。いずれにしても二刀流を目指
し法務に復帰して勉学を継続します。普請続きであり樹木葬墓地も矢継ぎ早に
建立中です。毎日賑わいを見せております。人材も足りません。我こそはと思
う人の挑戦をお待ちしております。

合掌

令和4年6月29日

見性院住職